

		RESEARCH	PRODUCTS	INSIDE OUT
Log On	Start Flow	Search Records	My Account	Articles
Search: <input type="text"/>		Search: <input type="text"/>	Search: <input type="text"/>	Search: <input type="text"/>

## The Delphion Integrated View

Get Now: ☐ PDF | [More choices...](#)

Tools: Add to Work File: ☐ Create new Work File

View: [INPADOC](#) | Jump to:  ☒ Go to: [Derwent](#)

☒ Email

⌘ Title: **JP8214239A2: PICTURE DISPLAY DEVICE**

⌘ Derwent Title: Tilt angle coordination mechanism for screen display device e.g. for PC, word processor - fixes screen display device at desired position by bounding shaft holder with lock screw tightly ([Derwent Record](#))

⌘ Country: **JP Japan**

⌘ Kind: **A**

⌘ Inventor: **SAITO NOBUYUKI;**

⌘ Assignee: **SHINDENGEN ELECTRIC MFG CO LTD**  
[News, Profiles, Stocks and More about this company](#)

⌘ Published / Filed: **1996-08-20 / 1995-02-06**

⌘ Application Number: **JP1995000041254**

⌘ IPC Code: **H04N 5/64; G09F 9/00;**

⌘ Priority Number: **1995-02-06 JP1995000041254**

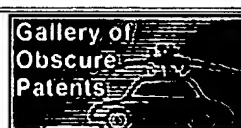
⌘ Abstract: **PURPOSE:** To surely fix the inclination of a picture display device by rotating a shaft formed on the base of a seating for the display device, inclining the display device at an optional position and clamping a shaft holder by a lock screw.

**CONSTITUTION:** When a plate spring 8 is on a position (a) and the picture display device 1 is inclined from a vertical position to a position 1' on which the device 1 can easily be operated by an operator by rotating the shaft 6, the spring 8 is deflected to a position a'. When the slit of the shaft holder 7 is clamped by the lock screw 10, the rotation of the shaft 6 is locked and the device 1 can surely be fixed on the inclined position.

**COPYRIGHT:** (C)1996,JPO

⌘ Family: **None**

⌘ Other Abstract Info: **DERABS G96-431216 DERG96-431216**



[Nominate](#)



[this for the Gallery...](#)



BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-214239

(43) 公開日 平成8年(1996)8月20日

(51) Int. Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 N 5/64	5 8 1 K			
G 0 9 F 9/00	3 1 2	7426-5H		

審査請求 未請求 請求項の数 1 F D (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平7-41254

(22) 出願日 平成7年(1995)2月6日

(71) 出願人 000002037

新電元工業株式会社

東京都千代田区大手町2丁目2番1号

(72) 発明者 斉藤 信幸

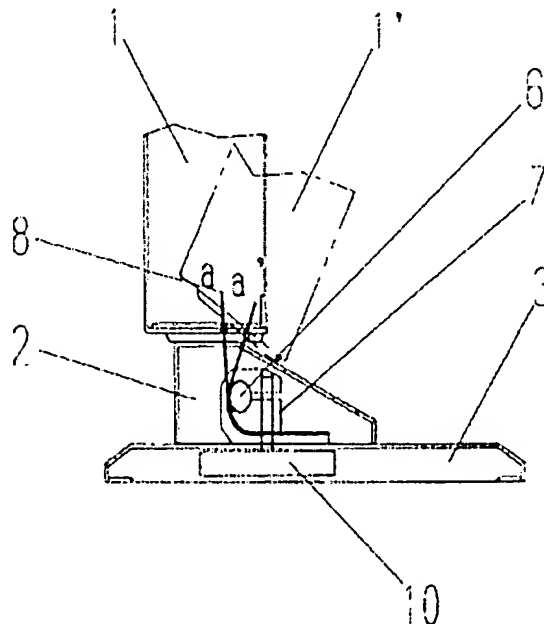
埼玉県飯能市南町10番13号新電元工業株式会社工場内

(54) 【発明の名称】 画面表示装置

(57) 【要約】 (修正有)

【目的】 オペレータが作業性の良い表示面の傾斜角を決定した場合、安定した固定が出来る画面表示装置を安価に提供する事を目的とする。

【構成】 画面表示装置を垂直位置に復帰させる板バネと、前記画面表示装置を傾斜させる駆動軸となるシャフトと、前記シャフトの駆動を固定させるシャフトホルダ及びロックネジにより構成された画面表示装置。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項１】 台座の上に取り付けられた画面表示装置が、板バネによって垂直位置に復帰するように取り付けられ、前記画面表示装置を板バネの復帰力に抗して傾斜させる時は、上軸受け及び下軸受けに支えられたシャフトの回転によって行われ、前記画面表示装置を任意の位置に傾斜させた後は、ロックネジによってシャフトホルダーを締め付けて前記シャフトを回転不動にすることにより、前記画面表示装置が任意の位置で固定される様に構成された事の特徴とする画面表示装置。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【発明の属する分野】本発明は画面表示装置の傾斜角調整機構に関するものである。

【０００２】

【従来の技術】従来の画面表示装置等の傾斜角設定機構は、手で押したり戻したりすることによって、希望する傾斜角設定が容易に出来るものの、その傾斜位置で十分な固定が出来なかった。例えば表示画面上に操作キーを具備した表示装置に於いて、キー操作をすると表示画面が回転移動してしまい、キー操作に困難をきたす等の欠点があった。

【０００３】

【発明の目的】本発明の目的は、作業性の良い画面表示装置の傾斜位置が決定した場合、十分な固定が出来るような機構として、画面上に於けるキー入力作業の向上を図ったものである。特に卓上で使用する画面表示装置等に使われる場合は本機構は最適である。オペレータの都合により表示面の傾斜角を任意の位置に変えたい場合、自由かつ

(２)

適確に固定出来る等の優れた面を有している。

【０００４】

【実施例】図１は本発明にかかわる画面表示装置の外観側面図である。図に於いて１は画面表示装置で１'の位置に傾斜させる事が出来る。２は台座であり座板４と共に画面表示装置１を載せている。３は画面表示装置１を安定に置く為のベースである。

【０００５】図２は画面表示装置の各機構部品を分解した図面である。図において５は上軸受け、６はシャフト、７はシャフトホルダ、８は板バネ、９は下軸受け及び１０はロックネジである。

【０００６】図３は上記各部品を組み立てた時の側面

図、図４は前面図である。図３、４に於いて、上軸受け５、シャフト６、シャフトホルダ７、板バネ８及び下軸受け９は台座２に覆われている。板バネ８は台座２及び座板４を貫通し、画面表示装置１を垂直位置に復帰させるように取り付けられている。

【０００７】シャフト６はシャフトホルダ７を貫通し、上軸受け５および下軸受け９に支えられ、画面表示装置１が自在に傾斜出来る軸機構として構成されている。

【０００８】ロックネジ１０はベース３及び下軸受け９を貫通し、シャフトホルダ７を締め付ける事によってシャフト６の回転駆動を固定するように構成されている。

【０００９】図３に於いて画面表示装置１の傾斜機構について説明する。板バネ８が図のａの位置にあって画面表示装置１が垂直に位置されていた時、オペレータが操作しやすい位置に画面表示装置１'の様に移動すると、板バネ８はａ'の位置へ復帰力に抗してたわむ。

(３)

【００１０】ここでロックネジ１０によってシャフトホルダ７のスリットを締める事によって、シャフト６の回転はロックされ、結果的に画面表示装置１の傾斜位置は固定される。

【００１１】

【発明の効果】本発明により画面表示装置の傾斜角を任意かつ自由に、調整並びに固定する事が出来、オペレータ等が操作しやすいパソコン、ワープロ等を提供することが出来る。

【図面の簡単な説明】

【図１】画面表示装置の外観側面図

【図２】本発明画面表示装置の各機構部品分解図

【図３】本発明画面表示装置の機構部組み立て側面図

【図４】本発明画面表示装置の機構部組み立て前面図

【符号の説明】

１ 画面表示装置

２ 台座

３ ベース

４ 座板

５ 上軸受け

６ シャフト

７ シャフトホルダ

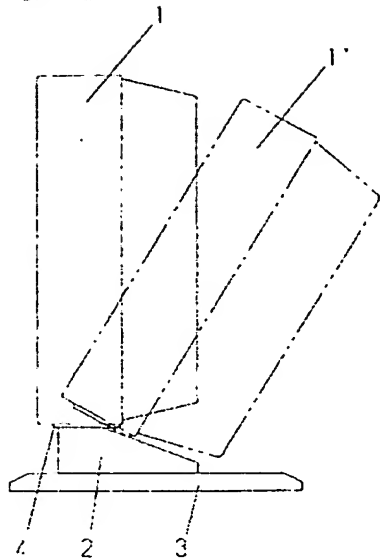
８ 板バネ

(４)

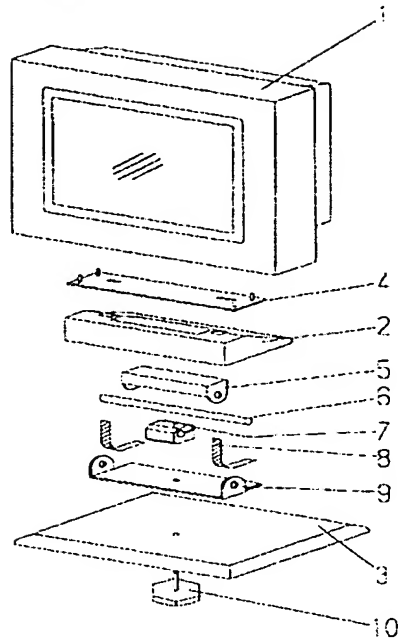
９ 下軸受け

１０ ロックネジ

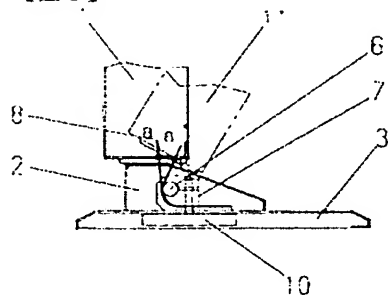
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

